# 国民健康保険事業特別会計

(担当:井波庁舎 健康課 問合せ先 23-2011)

## 国民健康保険事業特別会計の概要

(特別会計全体) 57億6.650 万円

国民健康保険(国保)は、病気やけがに備えて加入の皆さんがお金(国民健康保険税)を出し合い、医療機関にかかるときの医療費の補助などにあてる助け合いの制度です。

### 【主な経費内訳】

• 療養給付費等 (医療機関等支払金)34億3,126万円

高額療養費出産育児一時金・葬祭費3億9,143万円2,041万円

後期高齢者支援金 6億7,079万円介護保険納付金 3億 961万円

・国保税賦課徴収事務費 551万円カード型保険証ー 多更新経費 210万円

カード型保険証ー斉更新経費 319万円保健事業費 645万円

特定健康診查等事業費 7,431万円特定保健指導事業費 317万円

## 医療費の一部負担割合

〇歳~義務教育就学前 2割

義務教育就学~69歳 3割

70歳以上

※ 平成25年3月31日までは1割 現役並み所得者は3割

### 財源

国民健康保険税 12億9,493万円 国県支出金 12億8,206万円 支払基金からの交付金 20億4,965万円 その他(共同事業交付金など) 7億3,138万円 一般会計からの繰入金 4億 848万円



\*平成24年度から国民健康保険税の税率が変わります。 詳しくはちらし、ホームページなどでお知らせする予定です。

## 特定健康診査等事業費 7,431 万円

40歳から74歳以下の方で南砺市国民健康保 険の加入者を対象に、糖尿病、高血圧、脂質異 常症、動脈硬化などの生活習慣病を予防するた めに特定健康診査を行っています。

### つ対象者

- 南砺市国民健康保険に加入している方
- ・年度内に40歳以上になる方から74歳以下の方
- 〇実施方法

特定健診:南砺市指定医療機関による個別健診 人間ドック:厚生連高岡健康管理センター又は 南砺市民病院・南砺中央病院にお ける人間ドック検診

〇個人負担金

特定健診:無料

人間ドック:男性 14,000円 女性 15,000円

○主な経費

委託料 7,220万円その他事務費 211万円

財源

国県負担金 人間ドック個人負担金 その他(健康診査受託料など) 739 万円 一般会計からの繰入金 3,316 万円

### 特定保健指導事業費

317 万円

2割※

特定健康診査の結果から、メタボリックシンドローム該当者に対して生活習慣を見直し、生活習慣病を予防するために保健指導を行います。

〇対象者

特定健康診査の結果、「積極的支援」及び「動機づけ支援」に該当された方

- 〇実施方法
- 保健師や管理栄養士による 個別面接や訪問指導
- 高血糖予防教室
- 健康運動指導士による 運動教室や糖尿病予防教室
- 〇個人負担金

無料(材料等を徴収する場合があります)

○主な経費

委託料 60万円備品購入費 33万円

• 事務費 224万円

60万円 33万円 224万円

### 財源

国県負担金212万円一般会計からの繰入金105万円

# 後期高齢者医療事業特別会計

(担当:井波庁舎 健康課 問合せ先 23-2011)

## 後期高齢者医療事業特別会計の概要

(特別会計全体) 14億3.540 万円

医療費の一部負担割合

※現役並み所得者は3割負担

1割負担

75歳(一定の障がいがあるときは65歳)以上の方は後期高齢者医療制度を受けることになり ます。後期高齢者医療制度は、「富山県後期高齢者医療広域連合」が運営していますが、保険料の 納付や窓口業務は市がおこなっています。

### 【主な経費内訳】

• 広域連合納付金

13億8,634万円

## (内訳)

• 療養給付費分

6億5,694万円

(給付の市公費負担分)

3,723万円

• 基盤安定分(保険料軽減分)

1億6,098万円

• 保険料分

5億3,119万円

• 保険料徴収事務費

561万円

• 保健事業費

3.571万円

### 財源

後期高齢者医療保険料 広域連合からの受託収入 その他(償還金など) -般会計からの繰入金

5億3,119万円 3,366万円 224万円 8億6,831万円

## 保健事業費

### 3.571 万円

## 医療費の増加を食い止めるために

後期高齢者医療制度の被保険者(主に75歳 以上)を対象に、健康診査を実施しています。

- 対象者 後期高齢者医療保険に加入している方
- ・実施方法 南砺市指定医療機関での個別健診
- 受診期間 6月~9月
- 個人負担金 無料

## 主な経費

健康診查委託料 事務費

3,425 万円 146 万円

### 財源

広域連合からの受託収入 一般会計からの繰入金

3,366 万円 205 万円

皆さんがお医者さんにかかったときの医療費は 年々増え続けています。医療費が増えればそれに 見合った保険料が必要となります。少しでも、医 療費の増加を食い止めるために、また、安心して 医療が受けられるように、お医者さんにかかると きや薬局で薬の処方を受けるときには、加入者一 人一人が以下のことに心がけましょう。

- 1 かかりつけの医師を持ち、気になることがあっ たらまずは相談しましょう。
- 2 医師を信頼し、指示を守りましょう。
- 3 同じ病気で複数の医療機関を受診することは、 控えましょう。 重複する検査や投薬により、かえって体に悪影 響を与えてしまう心配があります。
- 4 薬が余っているときは、医師や薬剤師に相談し ましょう。
- 5 後発医薬品(ジェネリック医薬品)は、先発医 薬品と同等の効果をもち、費用も安くすみま す。医療機関や薬局で利用について相談しま しょう。

# 国民健康保険診療所事業特別会計

(担当:南砺家庭・地域医療センター 医療局 問合せ先 23-1003)

## 国民健康保険診療所事業特別会計の概要

(特別会計全体) 3億6,050 万円

南砺市では地域住民の健康を守る拠点として、国民健康保険診療所を市内の4箇所に設置しています。この特別会計では、この4診療所の運営費等を計上しています。

なお、南砺市の診療所、特に南砺家庭・地域医療センターでは富山大学付属病院総合診療部・南砺市民病院との連携の下、家庭医/総合医育成施設としての取り組みをおこなっています。

### 【経費内訳】

4診療所の職員給与 1億3,257万円
 4診療所の運営費用 8,171万円
 診療所往診車両購入 150万円
 医薬品及び診療材料 8,818万円
 医療用機械器具購入 780万円

市債元金償還金中債利子償還金予備費4,382万円392万円100万円

○南砺市が設置している診療所 南砺家庭・地域医療センター 南砺市平診療所 南砺市上平診療所

南砺市利賀診療所



国県支出金 390 万円 起債 370 万円 その他(診療収入など) 1億9,825 万円 一般会計からの繰入金 1億5,465 万円



# 訪問看護事業特別会計

(担当:南砺家庭・地域医療センター 医療局 問合せ先 23-1003)

## 訪問看護事業特別会計の概要

(特別会計全体) 2億2,510 万円

南砺市では、平地から山間地域まで、地域住民の皆様が希望される在宅療養のサービスを提供するため、訪問看護ステーションを設置しております。訪問看護事業特別会計では、訪問看護ステーションを運営するための経費等を計上しています。

### 【経費内訳】

訪問看護事業に従事 1億8,186万円 する職員の給与費

訪問看護事業 1,925万円訪問看護車両購入 230万円

ナースプラクティショナー的 24万円 ナース養成講習会費用

• 市債元金償還金 144万円

市債利子償還金基金積立金60万円941万円

• 予備費 1,000万円

※ 基金積立金は何年後か、訪問看護事業 が予算不足となった場合に備え貯金を 積み立てるものです。



起債 その他(手数料など) 2億2,300 万円





# 介護事業特別会計

問合せ先 82-7774、井波ホームヘルプステーション 問合せ先 82-0524) (担当 介護福祉支援センター

## 介護事業特別会計の概要

(特別会計全体)

3億3.910 万円

南砺市(介護福祉支援センター)では、介護が必要な方々を支援する、各種事業を実施しています。

## 【経費内訳】

• 居宅介護支援事業 8,317万円 1億9,380万円 デイサービス事業 3,287万円 ホームヘルプ事業 生活支援ハウス事業 596万円 • 介護事業市債償還金 2,250万円 • 予備費

使用料及び手数料 1億9.892万円 起債 900万円 その他(受託事業収入など) 1,601万円 1億1,517万円 一般会計からの繰入金



## デイサービス事業

1億9.380 万円

介護が必要な方に、日帰りで入浴や食事、日常動作訓練、レクリエーションの介助サービ スを行っています。

80万円

高齢者が自立した生活ができるよう、必要な日常生活上の介助や機能訓練を行い、社会的 孤立の解消、身体機能の維持、家族介護の軽減を図るための施設として井口、平、上平、利 賀の各デイサービスセンターを開設しています。

デイサービスセンターでは看護師や介護職員、生活相談員等の専門職員が、利用者の健康 状態の確認、入浴、給食、各種身体介護、送迎などのサービスを行っており、年間14,000 人のご利用をいただいております。

ご利用を希望される場合は介護認定が必要で、最寄りの行政センターまたは、各デイサー ビスセンターにお問い合わせ下さい。

○問い合わせ先

井口デイサービスセンター Tel 64-8801 平デイサービスセンター TH 66-2866 上平デイサービスセンター TEL67-3003 利賀デイサービスセンター Tel 68-2316 まで



起債 900万円 1億3,540万円 その他 (手数料など) 4,940万円 -般会計からの繰入金



# 介護事業特別会計

(担当 介護福祉支援センター 問合せ先 82-7774、井波ホームヘルプステーション 問合せ先 82-0524)

## 居宅介護支援事業

### 8.317 万円

#### ホームヘルプ事業 3.287 万円

介護が必要な方のケアプラン(居宅サービス 計画書)を作成し、通所・訪問等の介護保険施 設や関係機関との連絡調整、介護保険情報をお 知らせします。

介護支援専門員(ケアマネジャー)は、利用 者家族の意向を聞きながらケアプランを立て、 また介護保険施設への紹介を行います。

井波在宅介護支援センターでは毎月250 件、五箇山在宅介護支援センターでは毎月70 件のプランを担当し、年間約200件の相談を 受けています。

## 〇お問合せ先

Tel 82-7773 井波在宅介護支援センター 五箇山在宅介護支援センター Tel 66-2808



### 財源

その他(手数料など)	5,775 万円
一般会計からの繰入金	2,542 万円

#### 生活支援ハウス事業 596 万円

南砺市に住所を有する、おおむね65歳以上 の方で、高齢等のため独立した生活に不安があ ると認められ、自立して日常生活ができる方が 対象となります。

### 【入居の要件】

- ひとり暮らしの方高齢者のみの世帯の方
- ・家族による援助を受けることが困難な方
- ・経済的に他の施設などの利用が困難で独立生活が 難しい方の一時的な入居施設です。

### 【サービス内容】

- 居室の提供
- ・利用者に対する各種相談と助言、緊急時の対応
- ・利用者の虚弱化などに伴う介護サービスや保険福 祉サービスなどの援助を行います。

なお、利用者の所得に応じ、居室の使用料のほ か、食材料代や日常生活用品の実費相当の負担が必 要になります。

### 【入居のご相談は】

• 南砺市福祉課 Tel 23-2009 Tel 23-2034 ・平つつじ荘

### 財源

その他(使用料) 73 万円 般会計からの繰入金 523 万円

介護が必要な方のお宅に、ホームヘルパーや 介護福祉士が訪問し、健康チェック、排泄介 助、食事介助、清拭・入浴介助、体位変換などの身体介護や、調理、買い物、ベットメーキン グ、掃除などの日常生活のお手伝いをします。 また、介護に関する相談も行っています。

現在、井波ホームヘルプステーションでは約 40名、五箇山ホームヘルプステーションでは 約10名の方が週1回~ほぼ毎日、ホームヘル プサービスを受けておられます。

ホームヘルパーのサービスを利用される場合 は、介護認定が必要で、最寄りの行政センター へお申込み下さい。



## 財源

713 ///31	
(その他(手数料など)	2,026 万円
一般会計からの繰入金	1,261 万円

#### 介護事業市債償還金 2.250 万円

〇介護事業市債元金償還金 2,063万円 〇介護事業市債利子償還金

南砺市が運営するデイサービスセンターの建 設費や福祉車両・介護備品等を購入するために 公的機関から借りた金額を、計画的に返済する 元金とその利子です。

187万円

## 財源

2,250 万円 -般会計からの繰入金

# バス事業特別会計

(担当:井波庁舎 住民環境課 問合せ先 23-2035)

## バス事業特別会計の概要

(特別会計全体) 1億3,140 万円

市営バス事業は、バス事業特別会計で運営されています。バスの運行に必要な経費などを計上しています。

### 【主な経費内訳】

• ]	職員給与•賃金等	3,032	万円
• ī	市営バス運行委託料	3,825	万円
• [	時刻表作成等事務費	231	万円
• <u>E</u>	車庫等維持管理費	17	万円
• <u>E</u>	車両整備等	901	万円
• <u>E</u>	車両燃料代	1,284	万円
• ‡	也方債元利償還金	380	万円
• =	予備書	100	万円



財源

, 105	
国県支出金	3,718 万円
起債	1,240 万円
その他(利用料など)	1,613 万円
一般会計からの繰入金	6.569 万円

### 【新規事業など】

- ・協動のまちづくり提案事業補助金 市民と行政による協働のまちづくりを進めるために平成25年度以降の市営バス時刻表作成の 調査費等の経費 90万円
- ・市営バス車両購入 老朽化した市営バス車両の更新を行います。 更新する予定の車両 29人乗りマイクロバス 1台 33人乗りノンステップバス 1台 3,280万円



# 工業用地造成事業特別会計

(担当:城端庁舎 企業誘致推進室 問合せ先 23-2017)

## 工業用地造成事業特別会計の概要

(特別会計全体) 6億2,760 万円

南砺市内の企業の育成や、市外からの企業を誘致していくために、工場等を立地するための用地の確保と工業用地の造成をするための経費を計上しています。

## 【経費内訳】

- 二日町工業用地造成設計業務委託料
- 二日町工業用地造成工事
- 二日町工業用地取得費及び物件補償費
- 一般会計へ繰り出す金額
- 事務費等

777 万円 1億8,334 万円

4億310 万円

3,146 万円

193 万円

### 【新規の事業】

- ・平成24年度は、福野地域にある企業の 工業施設用地の確保と造成を行います。
- 経費については、経費内訳のとおり。

### 財源

土地売り払い収入 6億2,645 万円その他(繰越金) 10 万円一般会計からの繰入金 105 万円



# 簡易水道事業特別会計

(担当:福光庁舎 上下水道課 問合せ先 23-2023)

## 簡易水道事業特別会計の概要

(特別会計全体) 3億4,650 万円

簡易水道事業は、自己水源から水道水を供給している五箇山地域と福光地域の一部を対象として、簡易水道事業に係る歳入・歳出を一般会計と区分して特別会計を設置し、管理運営しています。

### 施設の概要

管路延長 約108Km配水池 53箇所

## 【経費内訳】

簡易水道管理費(給与費)
福光簡易水道管理費
五箇山地域簡易水道管理費
五箇山地域簡易水道施設整備費
簡易水道事業元金償還金
簡易水道事業利子償還金
消費税支出金

1,522万円
4,829万円
1億6,390万円
2,278万円
2,249万円
30万円

• 予備費

簡易水道加入金 32万円 簡易水道使用料 6,065万円 国県支出金 4,681万円 起債 1億1,140万円 その他(受託事業収入など) 1,039万円 一般会計からの繰入金 1億1,693万円

## 統合簡易水道事業(上平地域) 1億1,272万円

平成19年度から上平地域の水源を良質な打越トンネルの水に切り替える事業を行っています。

平成24年度は新屋橋及び赤尾橋に水管橋を敷設、また、赤尾配水池への送配水管を整備し、新屋・東赤尾地区への給水を開始します。

### ○ 事業費

設計業務委託料
 600万円

• 配水管敷設工事費 1億672万円

財源

国県支出金2,520 万円起債8,740 万円一般会計からの繰入金12 万円

## 統合簡易水道事業(平中央) 3,200 万円

平成22年度にジアルジアが検出された 大崩島専用水道について、高草嶺水源から の送水に切替えることにより、安全・安心 な浄水の供給を行います。

○ 事業費

150万円

送水管敷設工事費 3,200万円

財源

 国県支出金
 800 万円

 起債
 2,400 万円

(担当:南砺家庭・地域医療センター 医療局 問合せ先 23-1003)

## 病院事業会計の概要

(事業費用と資本的支出の合計)

79億727 万円

南砺市の病院事業は、南砺市民病院と公立南砺中央病院の2病院により対応しており、2病院を統括する部門として医療局があります。

2つの病院は、民間病院と同様に診療収入で経費を賄う企業会計として運営していますが、公立病院の使命として、へき地医療の確保や救急医療、高度医療、在宅医療の支援といった民間病院での対応が難しい内容の業務に取り組んでいることから、それらの費用の財源として一般会計からの繰入金を充ててその経営を維持しています。

また、公営企業として、1年毎に費用として処理する収益的収支と当年度の費用とせず翌年度以降数年間の費用として期間配分されるべき建設改良費等の費用を資本的収支として区分して執行管理を行っています。

## 南砺市民病院 収益的収支

(事業費用) 32億2.478 万円

## 事業収益 30億4,296万円



### 事業費用 32億2,478万円



※減価償却費及び資産減耗費は、現金の支出を伴わない経費

南砺市民病院の一般病床は180床あり、平成24年度の診療の予定は、入院患者50,000人(1日当たり137人)外来患者91,000人(1日当たり371人)を予定しています。

事業収益から事業費用を差し引いた約1億8,182万円の赤字予算となっておりますが、事業費用の中には現金の支出を伴わない経費が約1億9,342万円含まれています。



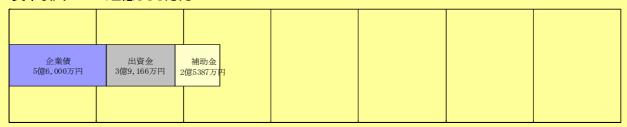


(担当:南砺家庭・地域医療センター 医療局 問合せ先 23-1003)

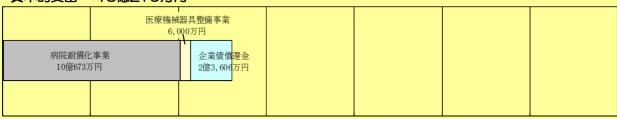
## 南砺市民病院 資本的収支

(資本的支出) 13億279 万円

#### 資本収入 12億553万円



#### 資本的支出 13億279万円



※資本的収入が、資本的支出に対して不足する額は損益勘定留保資金で補填します。

### 【建設改良費等の主な内容】

※人件費を除く

病院耐震化事業(平成24年度事業分) 9億9,950万円

医療機械器具整備 企業債元金償還金

6,000万円 2億3,606万円

## 病院耐震化事業

9億9,950 万円

南砺市民病院は、昭和45年に現在地に移転 して以来、4回の増築が行われてきましたが、 昭和56年以前に建築された1号棟と2号棟を 新しい耐震基準で改築しています。

平成22年度から工事を開始し、平成26年 に完成する予定で、3年半にわたる大規模な工 事となっています。平成24年度はいよいよ本 格工事となります。

### 総事業費

19億8,000万円

平成23年度までの支払見込額 3,970万円 平成24年度予算額 9億9,950万円 平成25年度予定額 8億1,000万円 平成26年度予定額 1億3,080万円

## 財源

国庫支出金 2億4,694万円 起債 5億 700万円 一般会計出資金 2億4,511万円 45万円 自己資金

## 医療機械器具整備

6,000 万円

○一般医療機器整備

耐震化工事に伴い、建設する「西棟」に透析 センターを移設し、病床も増加するため、追加 機器などを購入します。

- 人工透析装置
- ・低床電動ベッド
- ・スケールベッド など

### ○地域医療再生臨時特例交付金事業

市立砺波総合病院を中心に砺波医療圏で取り組 んでいる電子カルテ連携事業のため、パソコンや プリンターなどの更新をします。

### 財源

V2 "///	
国庫支出金	693万円
起債	5,300万円
自己資金	7万円

(担当:南砺家庭・地域医療センター 医療局 問合せ先 23-1003)

## 公立南砺中央病院 収益的収支

(事業費用)30億2.965 万円

事業収益 28億6,113万円



## 事業費用 30億2,965万円



※減価償却費及び資産減耗費は、現金の支出を伴わない経費

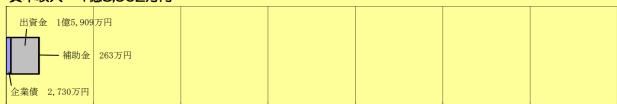
公立南砺中央病院の病床は一般・医療型病床が166床、介護型療養病床が24床あります。平成24年度の診療の予定は、入院患者が一般・医療型病床で34,700人(1日当たり95人)、介護型療養病床で8,400人(1日当たり23人)、外来患者で78,000人(1日当たり318人)を予定しています。

事業収益から事業費用を差し引いた約1億6,852万円の赤字予算となっていますが、事業費用の中には現金の支出を伴わない経費が3億682万円含まれています。

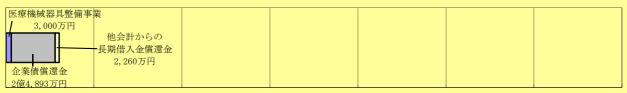
## 公立南砺中央病院 資本的収支

(資本的支出) 3億153 万円

資本収入 1億8,902万円



### 資本的支出 3億153万円



※資本的収入が、資本的支出に対して不足する額は損益勘定留保資金で補填します。

【建設改良費等の主な内容】

医療機械器具整備 3,000万円 企業債元金償還金 2億4,893万円 他会計からの長期借入金償還金 2,260万円

医療機械器具整備

3,000 万円

南砺中央病院の開院から、9年を経過し、修理部品の調達ができなくなった医療機器の更新をします。また、安全な医療を提供するため、眼科・内視鏡検査など医療機器を整備します。

など

- 超音波白内障手術装置
- 内視鏡室NBI (狭帯域光観察機)
- ・眼科フーリエドメイン〇CT

財源

国庫支出金263万円起債2,730万円自己資金7万円

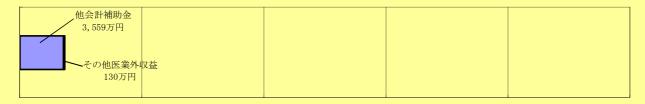
(担当:南砺家庭・地域医療センター 医療局 問合せ先 23-1003)

## 統括事業 収益的収支

(事業費用)

3.689 万円

### 事業収益 3,689万円



## 事業費用 3,689万円



統括事業では、南砺市の2病院を統括する費用が計上されます。そのため費用の事業費の約6割が 人件費となっております。また、富山大学協力の下で、住民参加の講座等費用を研究研修費に計上 しています。

なお、費用の財源は大半が一般会計からの補助金となっています。

## 【主な内容】

医療局管理費

3,542万円

地域医療再生マイスター養成事業

88万円

南砺の地域医療を守り育てる会事業 59万円

# 地域医療再生マイスター養成事業 88万円

南砺市では、富山大学附属病院総合診療部の協力を得て、地域医療再生への取り組みを進めています。

地域医療の課題の発見から、具体的な解決策の検討、地域医療の再生方法まで、地域住民や地域の団体などが中心となって、自主的な地域医療の再生をすすめるためのノウハウを、講義とグループワークショップ演習を通じて学んでいただきます。

## 南砺の地域医療を守り育てる会 59 万円

「南砺の地域医療を守り育てる会」では住民参加型の地域医療システムの構築を目指し、医療・福祉分野等で活躍されている講師による講演や、地域医療に取り組むグループの発表や討論を実施しています。

みなさんと南砺市の地域医療を考える場と なっています。





(担当:南砺家庭・地域医療センター 医療局 問合せ先 23-1003)

# 統括事業 資本的収支

資本収入 1,163万円



### 資本的支出 1,163万円



【建設改良費等の主な内容】

看護学生修学資金貸与 960万円 企業債償還金 203万円

## 看護学生修学資金貸与

960 万円

1,163 万円

(資本的支出)

将来、南砺市立医療機関に助産師又は看護師として勤務しようとする看護学生に対して、 奨学資金を貸与することにより、その修学を支援するものです。また、支援した看護学生が 資格取得後、南砺市立医療機関に勤務することにより看護職員の確保及び資質向上を図るも のです。今回、南砺市に加え、新たに砺波市並びに小矢部市にお住まいの(または、住まわ れていた)方も貸与を受けられるようになりました。

- 1 資金の貸与を受けることができる方
- 資金の貸与を受ける方は、次に掲げる要件を備えていなければなりません。
  - (1) 南砺市、砺波市並びに小矢部市内に1年以上居住する方または居住していた方。
  - (2) 健康かつ品行方正であって学業成績が優秀であること。
  - (3) 在学する養成施設の長の推薦があること。
  - (4) 他の奨学資金の給付又は貸与を受けていない方。
- 2 貸与の額
- 月額50,000円
- 3 貸与の期間
- 資金を受けるに至った月から、奨学生が在学する養成施設の正規の修学期間を終了する月までの期間
- 4 利息
- ・貸与した修学資金には、利息を付けません。
- 5 資金の返還

貸与決定者が、卒業後直ちに助産師又は看護師として南砺市立医療機関に採用された場合、 返還を猶予することができます。

なお、採用後、5年間業務に従事した場合は貸与された修学資金の返還を免除する制度を設けています。

# 水道事業会計

(担当:福光庁舎 上下水道課 問合せ先 23-2023)

## 水道事業会計の概要

## (事業費用と資本的支出の合計) 17億3,067万円

水道事業は、民間企業と同様に使用料収入で経費を賄う企業会計で運営しています。予算を収益的収支と資本的収支に分けて執行管理を行っています。

水道事業では、主に砺波広域圏事務組合水道事業所から浄水を受水しているほか、自己水源を複数持っており、いずれの水源においても十分な取水量が確保されています。

### 施設の概要

管路延長配水池

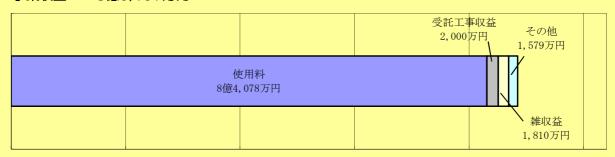
約635Km

34箇所

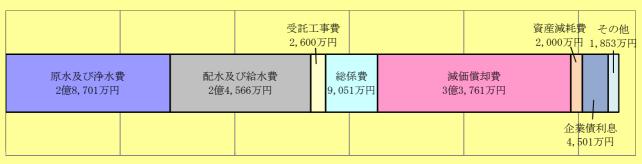
## 収益的収支

## (事業費用) 10億7.033万円

事業収益 8億9,467万円



### 事業費用 10億7,033万円



※減価償却費及び資産減耗費は、現金の支出を伴わない経費(損益勘定留保資金)

平成24年度の水道事業の業務予定量は、給水戸数17,600戸、年間総給水量515万㎡、一日平均給水量14,110㎡としています。

### 事業費用の内訳

• 水質検査委託料	1,760万円
• 受水費	2億6,083万円
• 量水器取替委託料	873万円
• 漏水調查委託料	930万円
• 鉛給水管取替工事費	9,200万円
• 検針委託料	2,117万円
• 企業債利子償還金	4,501万円
<ul><li>職員給与費</li></ul>	8,469万円
• 配水管等施設修繕費	6,250万円
• 動力費	1,471万円
• 受託工事費	2,600万円
• 減価償却費	3億3,761万円
• 資産減耗費	2,000万円
• その他維持管理費	7,018万円

# 水道事業会計

(担当:福光庁舎 上下水道課 問合せ先 23-2023)

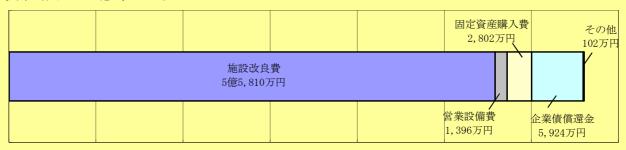
## 資本的収支

## (資本的支出) 6億6,034 万円

1,396万円



## 資本的支出 6億6,034万円



※資本的収入が、資本的支出に対して不足する額は損益勘定留保資金で補填します。

〇 施設改良費の主な内容

• 高度浄水施設整備事業

• 道路改良関連等工事

・ 石綿セメント管更新工事

• 老朽管更新工事

○営業設備費の内容 3億5,600万円 • 量水器購入費

6,460万円

1,000万円

8,721万円

• 福光系送水管及び大井川水管橋 2,802万円

○固定資産購入費の内容

1万円

#### 高度浄水施設整備事業 3億5,600 万円

福光地域の小山配水区(槍ヶ先水源)におい て、砺波広域圏事務組合水道事業所からの浄水に 切り替える事業を平成19年度から計画的に実施 しています。

平成24年度は計画の最終年度となり、送水管 の敷設、水管橋及び送水ポンプの整備を行いま す。

## 〇 事業費

• 高度浄水施設整備工事費

3億5,600万円

## 財源

国庫支出金 1億1,867万円 1億6,610万円 起債 7,123万円 自己資金

#### 川合田地区配水管敷設事業 3.000 万円

福光地域の川合田地区において簡易水道から上 水道への切替をするもので、平成24年度から配 水管整備を行います。

整備期間は平成27年度までの予定としていま す。

## ○事業費

• 川合田地区配水管敷設工事費 3,000万円

財源

250万円
1,920万円
830万円

# 下水道事業会計

(担当:福光庁舎 上下水道課 問合せ先 23-2024)

## 下水道事業会計の概要

(事業費用と資本的支出の合計) 59億4,372万円

下水道事業は、民間企業と同様に使用料収入で経費を賄う企業会計で運営しています。しかし南砺市は平野部は散居村、山間部は集落が点在し、管渠(下水道の汚水を流す配管)や処理場の整備コストが割高であることなどから、一般会計からの繰入金を充てています。

また、整備手法の異なる公共下水道事業、農業集落排水事業、林業集落排水事業、個別合併浄化槽設置事業を1つの会計とし、予算を収益的収支と資本的収支に分けて執行管理を行っています。

下水道事業の業務予定量は排水件数16,325戸、年間総排水量694万㎡、一日平均排水量19,024㎡としています。

### 【施設の概要】

- 管渠延長 約89
  - 約892Km ・ 汚水中継ポンプ
- 216箇所

- 汚水処理場 40箇所
- 合併処理浄化槽(市設置) 90基

## 収益的収支

(事業費用)33億7,212 万円



### 事業費用 33億7,212万円



※減価償却費は、現金の支出を伴わない経費(損益勘定留保資金)

4億7,086 万円

(2.150万円)

減価償却費と企業債の利息の支払が費用の約77%を占めていますが、管渠や処理場の維持管理費には、およそ7億4,000万円の経費がかかっています。

## 〇公共下水道管渠管理費 6,713万円 〇小矢部川流域下水道維持管理負担金 3億7,528万円 〇農業集落排水管渠管理費 2,678万円 〇林業集落排水管渠管理費 147万円

【主な経費の内容】 ·不明水、老朽管対策

管渠費

・マンホールポンプ保守点検 (1,880万円) ・管渠マンホール等修繕 (2,390万円)



## 浄化センター・処理場費 1億8,762 万円 〇公共下水道処理場管理費 5,598万円

○農業集落排水処理場管理費 1億1,733万円○林業集落排水処理場管理費 773万円○個別合併浄化槽管理費 658万円

【主な経費の内容】

· 処理場維持管理委託 (7,046万円) · 処理場汚泥処理費 (3,948万円)

· 処理場修繕費 (3,078万円)



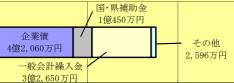
# 下水道事業会計

(担当:福光庁舎 上下水道課 問合せ先 23-2024)

## 資本的収支

## (資本的支出) 25億7,160 万円

### 資本的収入 8億7,756万円 国·県補助金





資本的支出 25億7,160万円

※資本的収入が、資本的支出に対して不足する額は損益勘定留保資金で補填します。



下水道の整備はほぼ完了しており、下水道接続率は平成22年度末で88.3%となっています。

しかし、下水道の整備にはたいへん大きな事業費が必要であり、過去の建設費の財源として借り入れた企業債の償還金の支払が支出の約90%を占めています。今後数年は企業債の元利償還金のピーク期間であり厳しい経営環境にあります。

## 【資本的支出の主な内容】

○管渠整備費

公共下水道管渠整備費 農業集落排水管渠整備費 2億6,226万円 2,280万円 〇処理場建設費 • 合併浄化槽設置費

公共下水道処理場整備費 農業集落排水処理場機能強化対策費 個別合併浄化槽整備費 230万円 5,500万円 400万円

## 管渠整備費

### 2億8,556 万円

下水道未整備地区に管渠を延伸します。また市 街地の浸水対策として雨水管渠の整備を実施しま す。そのほか、マンホールポンプの長寿命化に向 けた計画を策定します。

·汚水管渠整備

1億3,750万円

·浸水対策雨水管渠整備

6,300万円

·北野橋汚水管橋梁添架

1,000万円

・マンホールポンプ長寿命化計画策定

500万円

・長寿命ポンプ更新

3,000万円



財源

国庫補助金 7,750万円 起債 1億4,960万円 自己資金 5,846万円

## 農業集落排水処理場機能強化 5,500 万円

新屋地区(上平地域)の処理場の処理槽のコンクリート防食被覆を施し、マンホール蓋の改良、設備配管の更新を実施します。

·処理場機能強化対策

4,920万円 580万円

·機能強化設計施工管理委託

農業集落排水処理場

財源

対原国庫補助金2,700万円起債2,430万円自己資金370万円